

WEB オープンキャンパス Q&A ～地域環境政策学科～

Q. 総合型選抜入試の面接試験は何分程でしょうか？

A. 総合型選抜入試の面接試験は、おおむね 15 分程度となります。時間は数分前後することがあります。

Q. カリキュラムの内容等を教えてください。

A. 1 年生では共通科目、語学、情報科目などの基礎科目と、経済学入門や環境科学など、2 年生から始まる専門科目を学ぶ上での入門科目を中心に学びます。2 年生では、環境経済学、地域経済学の専門科目と、地域セミナーなどのフィールドワーク系科目を中心に学びます。3 年生では、自分の興味に沿って経済系ゼミ、環境系ゼミ、観光情報系ゼミなどから選んで所属し、グループ調査や卒業研究を通して学びを深めます。

カリキュラムの詳細は、大学案内をご覧ください。

Q. 地域環境政策学科はどのような人材を求めているか知りたいです。

A. 本学科で求める人材は、以下のアドミッションポリシー（入学者受入方針）の通りです。自分の興味、関心をもっていることを、自分の言葉で体験や経験を踏まえながら、いきいきと話すことができる人材を求めています！

アドミッションポリシー

1. 沖縄及び世界の経済や環境の問題、政策に広く関心がある人
2. 沖縄の過去・現在・未来に関心があり、地域社会へ貢献したいという熱意のある人
3. 社会で起きている様々な事柄に関心を持ち、フィールド（現場）に出て、積極的に活動することが好きな人
4. 大学の授業に耐えうる基礎学力を有し、勉学に対する意欲がある人

Q. 地域環境政策学科でしか学べないこと、また、他学科との違いを教えてください。

A. 本学科では、経済、環境、情報、観光等を専門としている教員がいるため、複数の分野を横断的に学ぶことができます。また、それぞれの教員の研究スタイルが、現地調査（フィールド調査）を主体としているため、座学の学びを実際に社会や自然の中で確かめる、という実践的な学びを行うことができます。この点が、他学科と大きく異なる点だと思われます。

Q. (公務員現役合格の卒業生への質問) いつから公務員試験の勉強を始めましたか？対策は何をしてましたか？塾に通いましたか？

A. 1年生のキャリアセミナーで公務員は1年生の時から勉強しないと合格しないと先生から聞いていたので、1年生のうちから自分で勉強を始め、2年と3年では対策講座に通っていました。

Q. 地域環境政策学科の他の学科にはない魅力ってなんですか？

A. やはり、フィールドワークが多いところが、他の学科と大きく異なるところだと思います。1年のうちから、赤土干潟見学、博物館見学、市内巡検、エコビジネス会社訪問、2年でもDFSや基地内見学、動植物の巡検、伝統工芸体験など、アクティブに動きます。

Q. 総合型選抜や学校推薦型選抜の面接で、将来の夢とか聞かれますか？

A. 総合型選抜や学校推薦型選抜の面接で、面接官から将来の目標や、卒業後の就職の質問をすることは、よくあります。